



2期生 (経済学部 経済学科)

高田 浩輝

夢なき者に理想なし



01 生まれと育ち

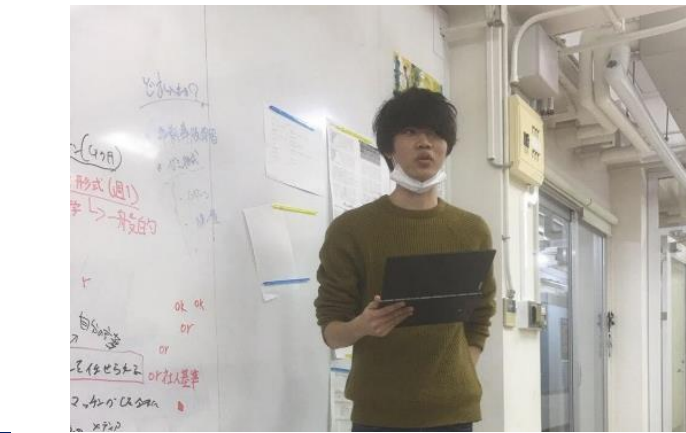
脱ちやらんぼらんをめざして

生まれも育ちも岡山。幼少時から過保護に育つも、なぜか、高校時代に、親の教育方針が過保護から放任主義に変化し、その状況に甘え、部活も勉強もしない墮落した学生生活を送った。高校時代にロボットに興味があり、理系を専攻するも、化学・物理に面白さを感じられず、文転。2014年に京都産業大学経済学部に入學。その後、ちゃらんぼらんである自分を変えるべく、むすびわざコーポプログラムセミナーに入り、3年次の春学期には、マレーシアの国立大学へインターンシップ行った。

02 大学生になつてからのこと

Meは何しに京産へ？

1年次は、中身の無い学生生活を送る。大学からは、高校のような墮落した生活を送らまいと、ボランティア部に入る。ここでは、人間関係も良好で、ボランティアの活動自体にも不満はなく、何ら問題もなく平和に過ごしてきた。大学生生活に刺激を求めたわけではないが、このまま問題なく普通に大学生活を送っていいのかわかると思うようになっていた。そんな中、大学の講義をきっかけに、何をしに大学に学びに来たのか自問自答している最中に、むすびわざコーポプログラムセミナーの存在を知る。その説明会でプレゼンテーションを行っていた先輩の姿に衝撃を受けた。堂々と明るく元気にプレゼンテーションを行っている姿は格好良く、自分もこうなりたいと思ひ、むすびわざに所属することにした。2年次に、むすびわざコーポプログラムセミナーに入り、プレゼンテーションや企画書作成などの事前学習を通して多くのことを学んできたと思う。しかし、学ぶ姿勢は低く、まだまだ、ちゃらんぼらんな自分が変わってなかった。周りの仲間が壁にぶち当たり、それを乗り越えようと成長している中、自分は壁に当たらないようにしてきた。そんな自分に焦りを感じ、3年次海外に行くことで、自分を逃げられないような環境に追い込み、ちゃらんぼらんを改善するためにマレーシアへの国立大学への長期有給インターンシップに臨んだ。



05 大事にしたいこと

助け合いの精神

故に、夢なき者に成功なし。と。つまり、自分の軸(夢)が行動につながり、行動が成功となるのだ。今後は、確固たる自分の軸を持ち、就職活動に向けて、将来のプランを考えていきたい。

長期有給インターンシップに行った際に、出会ったマレーシア人のようなアットホームな人付き合いを大事にしたい。例えば、急な雨で傘がなく走って帰っていた際、車が止まって「家まで送ってやろうか？」と声をかけてもらうという体験が何度もあった。日本では、まず考えられない光景であるため、最初は驚いたが、マレーシア人にとっては、困っている人を助けることは当たり前のようであった。日本では、なかなかできない素晴らしい風習をもっているマレーシア人に変な感動した。困ったときや心が弱っているときに、自分を支えてくれるのは人である。私が出会ったマレーシア人のように困っている人に手を差し伸べる人付き合いを大事にしたい。

03

長期有給インターンシップ



長期有給インターンシップとし、ウタラ国立マレーシア大学へ4か月間インターンシップに行った。ここでは、文化や生活の違いに戸惑いながらも、マレーシアのフリータイムバランスや宗教など、たくさんの学びを得た。その中でも、一番の学びとなったものは、行動なくして成果なし、ということである。

04 これからのこと

夢なき者に成功なし

長期有給インターンシップを通して、行動を起こせなかった原因を考えた。自分に軸が無かったからではと考える。私の好きな言葉にこんな言葉がある。夢なき者に理想なし、理想なきものに計画なし、計画なき者に行動なし、行動なき者に成功なし、



15歳

そこそこできる僕

親のスパルタ教育のもと、小学校から中学校まで、勉強もスポーツも、こなしてきた。

16歳

墮落した生活

高校時代には、本気で打ち込むことが何もなく、墮落した人生を送る。

20歳

転機“むすびわざ”

大学3年次に、インターンシップに行き、たくさんの学びを得る。

先輩・後輩からのメッセージ

有瀧恵理 (1期生)

素直で優しい性格の持ち主、高田。周囲の意見を聞き入れることができる謙虚さを持つ一方で、胸の内には譲れない自身のこだわりを秘めており、個性を活かすことが上手!

吉谷陵 (3期生)

優しさが溢れる高田さんは、いつも笑顔で接してくれて、時には真剣に向き合ってくれます。プレゼンで困ったときには、学校に来て一緒に考えてくれることもありました。

プロフィール

岡山県岡山市出身。夢があり、人間味のあるドラえもんが好き。ボランティアの部活に所属しており、手話を学びながら、休日には、聴覚障がい者の方と交流している。ちゃらんぼらんな自分を変えたくて、むすびわざに入る。長期有給インターンシップで、ウタラ国立マレーシア大学に4か月間インターンシップに行く。そこで、自分の軸をもって、行動することが大切であることを学ぶ。